

Chain Cup Royal SC Festival を終えて

ここ最近の大会総括を行うと、決まってコロナ禍での難しい実施・判断についてを語るが多くなってしまったので、そのくだりは控えさせていただきます。勿論、その大変さがあることは変わらないのですが、

大会を終えて最も気になることは、参加者の皆様に回答いただくアンケートです。そこには嬉しいコメント、厳しいコメント、沢山の気持ちが溢れているおり、背筋を正される部分、安堵する気持ち、そしてそれまでの努力が報われる部分と複雑な思いで一言ひとこと噛みしめている次第でございます。

でも、毎回実施して思う共通のことは一つで、「やって良かった」。「実施出来て本当に有難かった」という感謝の気持ちです。

このようなコロナ禍の難しい時期でもコート提供いただいたロイヤル SC 様、サポートいただきましたご協賛企業様、そしてご参加いただき最高の舞台を作り上げてくれた全参加者の皆様と運営スタッフ。その全てがあって初めてこの大会が成立し、この大会の色、そして熱量があるのだと思います。

私ができることは、コメントいただいた皆様の意見を次に活かし、この大会を目標にしていたいただいた皆様に更に楽しんでいただく為に、次に備えパートナー村上氏と共により良い大会へと努力していくことしか無いと思っております。

Joint Sports 代表 / 澤田 明伸



Chain Cup Royal SC Festival を終えて

『無事に実施でき、関わった全ての方に感謝』これが今の素直な気持ちです。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2週間後に開催予定だった札幌・岡山の両大会は中止。このRoyal大会も、事前に周知した通り1週間前に施設スタッフに陽性者が出て開催中止を検討。施設・参加者・運営側・社会等、立場によって考えも色々。それらを踏まえ、最終的に「Go」の判断をしました。ただ状況も状況ですので、施設使用については厳しい制約を設けさせて頂いたことで、参加者の皆さまにはご不便おかけしました。それでも「中止になるより全然良かった」と、参加して下さった皆さまに思ってもらっているようなら、とても救われます。

同会場でのChainCup開催は昨年に引き続き2回目。難しい状況下で施設を提供して下さったロイヤルSC様、サポート頂いたご協賛企業様と運営スタッフ、そして参加者の皆さま（特にとりまとめて下さった各チームリーダー）と一緒に、昨年以上に熱量を感じる大会を作りあげることができた手応えがあります。目の行き届かなかった部分も、実に45%の参加者（117名/258名）が回答して下さったアンケート等で認識することができ、来年より良くできることを確信しております。ぜひ来年も参戦して頂けると嬉しい限りです。会場でお待ちしております。

今後も全国各地で開催していくChain Cupですが、皆さまにお伝えしたいのは、「大会に関わる人たち全員でChain Cupを創り、育てていく」という考え方です。今回至らない部分もあったとは思いますが、会場での8時~翌18時や、今大会に向けた練習や大会後の打ち上げの時間が、皆さまにとって幸せな時間になっていれば嬉しいですし、今大会がテニスを永く続けるきっかけになっていれば幸いです。

また、どこかのテニスコートでお会いしましょう！

Chain 代表 / 村上 大

